

2010年度IBP-B 参加者体験談 ポートランド州立大学（アメリカ・オレゴン州）

2011年2月21～3月20日実施

今回の研修は、私にとって初めての海外渡航でした。今まで日本という狭い世界しか知らなかった自分には、アメリカでの生活は見るもの全てが新鮮に感じました。常に英語に触れている生活は少しストレスも感じましたが、それ以上にまったく異なった文化を持った人々と意思疎通できる喜びが大きかったです。今回受けた授業では会話力を伸ばしつつ、自分の専攻であるビジネスを企業訪問など魅力あるプログラムを通して学ぶことができ一石二鳥でした。授業以外にもNBA観戦やシアトル観光、スノーボードなどアメリカの文化を感じることでできるプログラムが盛り沢山で毎日充実した日々を送ることができました。この一ヶ月はまさに良く学び良く遊んだ一ヶ月でした。一生忘れることのできない貴重な体験をすることができました。（木本悠紀夫）

「春休み長いし、暇やし・・・」正直なところ、これが私のIBPの参加の動機でした。帰国してみて、本当に参加して良かったと思っています。良かった点を挙げると切りが無いですが、まず、自分自身を変えることができました。授業やホームステイそして野外活動を通し、negativeだった自分が少しはpositiveになることができたと思っています。

他にも英語のスピーキングやリスニング力を上げることができましたが、「今後も英語を勉強していこう」というモチベーションアップにつながり、帰国した今も英語の勉強を継続しています。最後に、私は何よりもIBPを通してできた仲間が最高の財産になったと思っています。英語だけでなく将来に対する意識がみな高く、話しているだけで刺激を受けます。確実に今後も付き合いしていく仲間だと思っています。Thanks IBP！（徂徠好克）

この研修に参加して、自分の英語に自身が持てたことは大きかった。まず自分の英語がアメリカ人に通じたことに喜びを感じ、さらに友達までできたことはとてもうれしかった。その一方で、自分の英語力がまだ足りないことも感じた。この足りない部分を補うためにもこれからの英語学習を頑張りたいと思う。さらに、海外へ行く抵抗が少なくなったと思う。これは自分が一ヶ月間アメリカで生活できたという自信からくるものである。これから積極的に他の国へも足を踏み入れていきたいと思う。最後に、アメリカにいたことで、アメリカ文化について知れたことはもちろん、日本にことについても良く知る必要があると切実に感じた。この研修を機に自分の世界をもっと広げていきたいと思う。（田中直樹）

